

## 解答用紙

|           |       |
|-----------|-------|
| 受験者<br>氏名 | まっちゃん |
|-----------|-------|

受験者シールのバーコードシール  
1枚をこの上に貼り付けてください。

D-プロケース82 ライブ配信 10/15(土) キリ協方式 振り返り

【設問1】 事例記録の中の「相談の概要」(略A)の記載に相当する、相談者がこの面談で相談したいことは何か。面談記録を手掛かりに記述せよ。

現在、社会との接点が無い為、一人ぼっちだと感じており働き始めた11が、銀行の仕事をやめてからのブランクに対し不安を感じている為新しいことを始めたいのが悩んでいる。

良かった点/悪かった点

【設問2】 事例記録の下線Bについて、この事例を担当したキャリアコンサルタントがどのような意図で質問を行ったと考えるかを記述せよ。

(良) 相談者の仕事を始めた11と考える理由と感情を聴くことができたこと。

(悪) 社会との接点が無いことに対してどう感じているか聴くことができなかったこと。

【設問3】 あなたが考える相談者の問題(①)とその根拠(②)について、相談者の言動を通じて、具体的に記述せよ。

① 問題 自身のこれまでの経験・スキルについての自己理解不足と、仕事をやる意義についての理解不足、そして家業とのコミュニケーション不足だと考えられる。

② その根拠 相談者は専業主婦という役割も含めてブランクだと認識しており不安を感じている点。また、仕事をやる目的についての相談者の話がありまじい点と、本人が「お考えを持っていらっしゃる人」と断定してしまっているという点である。

【設問4】 問3で答えた内容を踏まえ、今後あなたがこのケースを担当するとしたら、どのような方針でキャリアコンサルティングを進めていくか記述せよ。

相談者のブランクに対し不安を抱えている感情を丁寧に傾聴し、ブランクが相談者にとってどのような意味があるのか確認する。また、社会との接点を持つ意味を掘り下げ、働く意義を明確にすることを促す。その上でジョブカードの職務経歴シートを紹介し、相談者の同意が得られたら、その作成を支援し、スキル・経験への理解を促す。そして、自身の就業への思いを含めて本人へ話をする支援を行い、相談者の専業主婦での感情の共有を図る。これらにより、相談者が主体的に自身のキャリアについて決定できるよう支援する。

注：解答用紙の裏面および行外に記述されたものは採点されません。  
(2021.3)キャリアコンサルタント試験 実技(論述) 解答用紙